

大垣市多文化共生推進指針(H29～R03) 令和 2 年度事業実績 令和 3 年度事業計画



令和 3 年6月
大垣市まちづくり推進課

目 次

1	大垣市多文化共生推進指針の概要	1
2	令和2年度事業実績・令和3年度事業計画一覧	3

1 大垣市多文化共生推進指針の概要

(1) 指針の位置づけ

大垣市多文化共生推進指針は、「大垣市未来ビジョン」を上位計画とし、第1期基本計画の施策「多文化共生の推進」部門の個別計画として、本市の多文化共生、国際交流等の推進施策の方向性を明らかにするものです。

(2) 指針の期間

平成29年度～令和3年度（5年間）

(3) 基本理念

互いに理解を深め、多様性を活かした多文化共生の地域社会

(4) 基本目標

① 外国人市民の日本語能力向上

外国人市民と日本人市民が相互理解を深め地域社会で共生していくため、外国人市民の日本語習得を推進します。また、外国人児童生徒が地域社会はもとより、グローバル人材として活躍できるよう、日本語学習を含む外国人児童生徒の学習支援を推進します。

② 外国人市民に対する相談体制と情報提供の充実

来日直後の外国人市民などに生活に必要な情報を提供するため、多言語による相談体制を充実するとともに、ICTを活用するなど多様な方法で情報提供します。

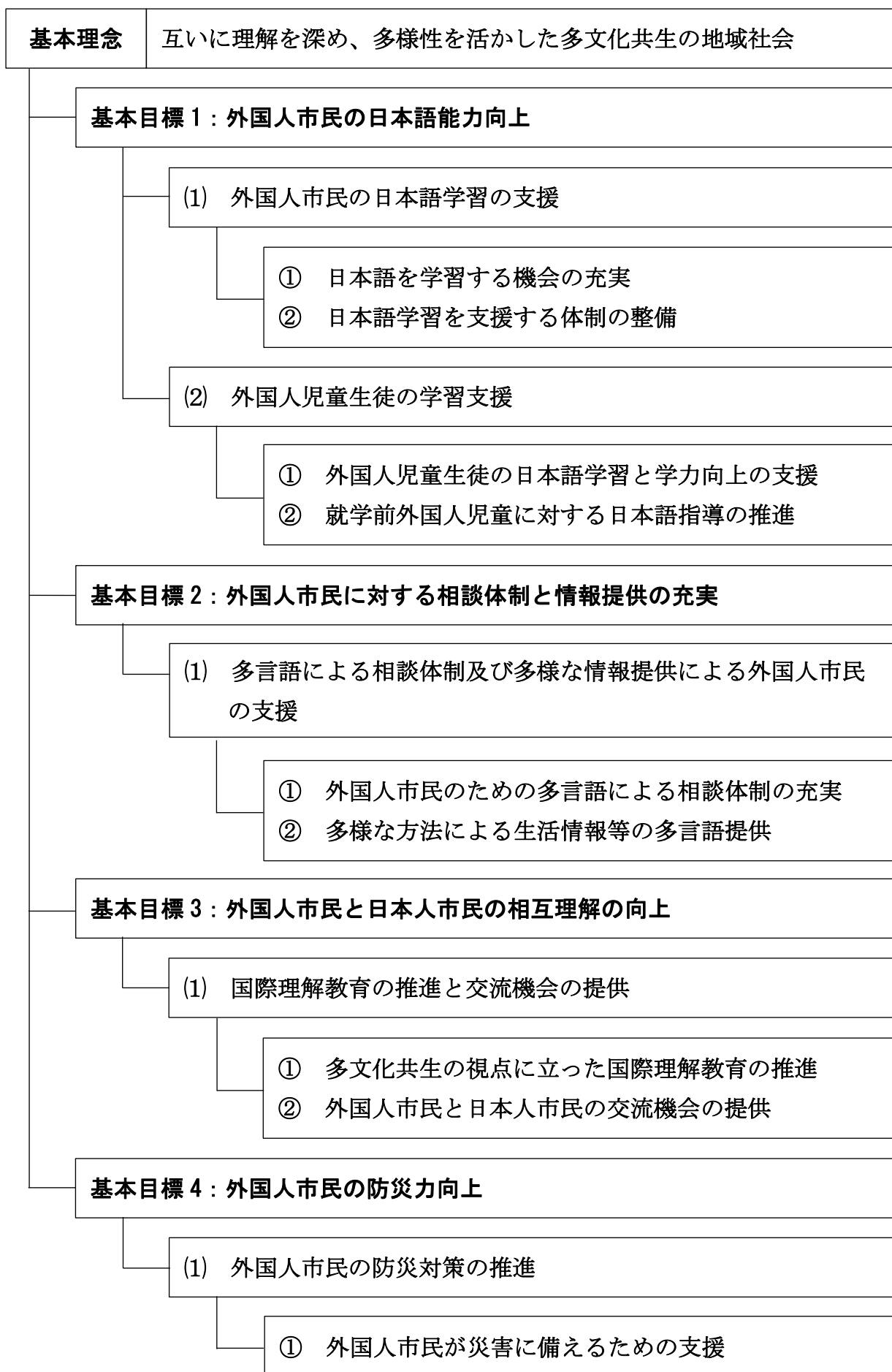
③ 外国人市民と日本人市民の相互理解の向上

外国人市民と日本人市民の相互理解の向上を図るため、日本人児童生徒への多文化共生の視点に立った国際理解教育を推進するとともに、市民同士が交流する機会を提供します。

④ 外国人市民の防災力向上

外国人市民の防災への関心が高まっていることを受け、多言語による防災訓練の実施や、災害時において外国人市民を支援するための体制整備などの防災対策を推進します。

(5) 施策体系図



2 大垣市多文化共生推進指針・令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画一覧(全44事業)

◎基本目標1：外国人市民の日本語能力の向上(10事業)

○1-(1) 外国人市民の日本語学習の支援

施策名		①日本語を学習する機会の充実				
施策内容		外国人市民の日本語習得を支援するため、日本語教室や、マンツーマン方式の日本語学習などの学習機会を充実します。				
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績	令和3年度事業計画
1	「日本語教室」開催事業(H29-R03)	大垣国際交流協会	外国人市民の日本語能力に応じた学習機会を提供し、日本語習得を支援します。	【計画】 外国人市民のための日本語教室等を開催します。 ① 外国人市民のための日本語教室 ・ 基礎コース(12回×3期) ・ 会話クラス(全10回) ② マンツーマン方式日本語学習支援(毎日) ③ にほんごおしゃべりルーム(毎日曜日)	【実績】 ① 外国人市民のための日本語教室 ・ 基礎コース(10回×3期) ・ 会話クラス(全8回)(受講者数のべ58人) ② マンツーマン方式日本語学習支援(毎日、年度末学習者数126人) ③ にほんごおしゃべりルーム ④ 初中級クラス(全10回、受講者13人) ※ ②については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月、5月は休止。 ※ ③については、新型コロナウイルス感染症のため中止。ただし、オンラインで試験的に実施。	【計画】 外国人市民のための日本語教室等を開催します。 ① 外国人市民のための日本語教室 ・ レベル1(12回×3期) ・ レベル2(10回×3期) ・ 生活日本語クラス(8回×2期) ② マンツーマン方式日本語学習支援(毎日) ③ にほんごおしゃべりルーム(オンライン)(毎月2回日曜日)
				事業評価	○	方向性 拡 充

施策名		②日本語学習を支援する体制の整備				
施策内容		外国人市民が同じ外国人市民の日本語学習をサポートする仕組みの構築や、日本語指導ボランティアの育成を推進するなど、学習を支援する体制を整備します。				
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績	令和3年度事業計画
2	ボランティア活動推進事業(H29-R03)	大垣国際交流協会	国際交流・多文化共生に資するボランティア活動の担い手を養成するため、講座・研修会を開催します。	【計画】 日本語指導ボランティア講座を開催し、外国人市民の日本語学習を支援する担い手を確保します。 また、全ボランティアを対象とした講演会と交流会を開催し、活動報告と課題を共有しつつ親睦を図ります。 ① 日本語指導ボランティア講座(5回×3期) ② ボランティアの集い 回数：1回	【実績】 ① 日本語指導ボランティア講座(2期のべ9回)(受講者数のべ31人)(前年比△31人) ※ 新型コロナウイルス感染症のため第1期(7月～8月)は中止 ② ボランティアの集い(1回、参加者数：会場30人、オンライン70人) ※ 地域日本語教育シンポジウムと同時開催	【計画】 日本語指導ボランティア講座を開催し、外国人市民の日本語学習を支援する担い手を確保します。 また、全ボランティアを対象とした講演会と交流会を開催し、活動報告と課題を共有しつつ親睦を図ります。 ① 日本語指導ボランティア講座(5回×3期) ② ボランティアの集い 回数：1回
				事業評価	○	方向性 継 続

○1-(2) 外国人児童生徒の学習支援

施策名		①外国人児童生徒の日本語学習と学力向上の支援							
施策内容		初期指導教室・日本語教室の適切な設置や、多文化共生サポーター派遣及び放課後支援教室の充実を図ることで、外国人児童生徒の日本語学習と学力向上を支援します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
3	「初期指導教室」開催事業 (H29-R03)	学校教育課	在籍学校での学習や生活をできる限り円滑に開始できるように、来日間もない等の理由により日本語能力が不十分な児童生徒に対して、必要最低限度の日本語指導や教科指導、生活適応指導等を行います。	【計画】 「初期指導教室」を西小学校で開講します。 また、外国人児童生徒の増加に対応するため、指導員を増員するとともに、教室を増設します。 ・ 期間：4月～3月 ・ 開設日時：火曜日を除く 平日9時～13時半 ・ 指導員8人 場所：西小（2教室）	【実績】 「初期指導教室」を西小学校で開講しました。 ・ 期間：4月～3月 ・ 開設日時：火曜日を除く 平日9時～13時半 ・ 指導員8人 ・ 場所：西小 ・ 年間24人（ポルトガル語19人、中国語3人、タガログ語1人、英語1人）の児童生徒が通室した。 （前年比△17人）				【計画】 「初期指導教室」を西小学校で開講します。 ・ 期間：4月～3月 ・ 開設日時：火曜日を除く 平日9時～13時半 ・ 指導員8人 ・ 場所：西小
					事業評価	○	方向性	継 続	
4	「日本語教室」開催事業 (H29-R03)	学校教育課	初期指導教室を修了又は、中級程度の日本語指導や教科指導の補充が必要な児童生徒に対し、日本語指導及び教科指導を行います。	【計画】 「日本語教室」を、拠点校及び準拠点校で開講します。 ・ 期間：4月～3月、毎日開設 ・ 指導員：常勤講師7校9人 非常勤講師10校14人 日本語指導補助員12人 （市費9人、県費3人） ・ 場所：市内14校 （拠点校）西・静里・江東・中川・荒崎小、西・西部中 （準拠点校）東・北・日新・宇留生・川並・小野小、江並中	【実績】 「日本語教室」を、拠点校及び準拠点校で開講します。 ・ 期間：4月～3月、毎日開設 ・ 指導員：正規教員3校4人 常勤講師4校5人 非常勤講師8校9人 日本語指導補助員12人 （市費9人、県費3人） ・ 場所：市内14校 （拠点校）西・静里・江東・中川・荒崎小、西・西部中 （準拠点校）東・北・日新・宇留生・川並・小野小、江並中				【計画】 「日本語教室」を、拠点校及び準拠点校で開講します。 ・ 期間：4月～3月、毎日開設 ・ 指導員：常勤講師7校9人 非常勤講師12校16人 日本語指導補助員13人（市費10人、県費3人） ・ 場所：市内15校 （拠点校）西・静里・江東・中川・荒崎小、西・西部中 （準拠点校）東・北・日新・宇留生・川並・小野小、江並・星和中
					事業評価	○	方向性	拡 充	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
5	「外国人児童生徒のための放課後支援教室」開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	学習支援を必要とする外国人児童生徒を対象に、学外での教科指導を行います。	【計画】 大垣駅通りにおいて「放課後支援教室」を開催するとともに、夏休み期間中には、県営荒崎団地において「夏休み宿題サポートルーム」を開催します。 また、自宅で授業が受けられるよう、S k y p eを活用したW e b教室を開催します。 ① 放課後支援教室 ・ 場所：多目的交流イベントハウス ※ W e b教室もあり ・ 回数：週2回（火・金曜日） ② 夏休み宿題サポートルーム ・ 場所：県営荒崎団地集会所	【実績】 大垣駅通りにおいて「放課後支援教室」を開催しました。 また、自宅で授業が受けられるよう、S k y p eを活用したW e b教室を開催しました。 ・ 小学生：開催実績90回 参加者延1,129人 （前年比+190人） ・ 中学生：開催実績90回 参加者延845人 （前年比+458人） ・ 学校訪問：5件 ・ 個別懇談：24件 ・ 夏休み宿題サポートルーム ：夏休み期間中の5日間2部制で開催（参加者26人）				【計画】 大垣駅通りにおいて「放課後支援教室」を開催するとともに、夏休み期間中には、県営荒崎団地において「夏休み宿題サポートルーム」を開催します。 また、自宅で授業が受けられるよう、S k y p eを活用したW e b教室を開催します。 ① 放課後支援教室 ・ 場所：多目的交流イベントハウス ※ W e b教室もあり ・ 回数：週2回（火・金曜日） ② 夏休み宿題サポートルーム ・ 場所：県営荒崎団地集会所
					事業評価	○	方向性	継続	
6	「多文化共生サポーター」派遣事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	市内小学校や放課後支援教室等からの要請に応じ、外国人児童の学習を支援するサポーターを派遣します。	【計画】 市内小学校と放課後支援教室に、多文化共生サポーターを派遣します。 また、派遣要請の増加を見据え、市内外の大学のほか、放課後支援教室指導員等と連携し、新規サポーターを確保します。	【実績】 ① 小学校 ・ 派遣先：江東小、中川小、荒崎小、西小、日新小、東小 ・ 派遣者：コーディネーター1人、サポーター7人 ※ <u>新型コロナウイルス感染拡大によりサポーター減員</u> ② 放課後支援教室 新型コロナウイルス感染拡大による会場の定員制限により、派遣なし				【計画】 市内小学校に、多文化共生サポーターを派遣します。 サポーターの派遣に際しては、派遣先小学校と連携して、新型コロナウイルスの感染防止対策に万全を期します。
					事業評価	△	方向性	継続	
7	外国人学校日本語講師派遣事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	日本語を学ぶ機会が少ない外国人学校の生徒が地域社会に適應できるように、日本語指導者を派遣して日本語習得を支援します。	【計画】 H I R O学園に、日本語指導者を派遣し、在校生の外国人児童生徒に日本語を指導します。 ・ 毎週2回（1回3時間）×4週間×12か月	【実績】 ・ 講師派遣 実施回数96回 指導者数1人 （前年比±0人）				【計画】 H I R O学園に、日本語指導者を派遣し、在校生の外国人児童生徒に日本語を指導します。 ・ 毎週2回（1回3時間）×4週間×12か月
					事業評価	○	方向性	継続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
8	多文化共生教育推進事業（R02-R03）	学校教育課	日本語指導が必要な外国籍児童生徒を対象に、授業や集団生活を行うために最低限度の意思疎通を可能にして、多文化共生教育の充実を図ります。	【計画】 音声自動翻訳機（74言語対応）を、日本語指導拠点校（5校）と準拠点校（7校）及びその他学校に外国籍児童生徒数に応じて1台～3台、計20台を配置します。	【実績】 音声自動翻訳機（74言語対応）を、日本語指導拠点校（5校）と準拠点校（7校）及びその他学校に外国籍児童生徒数に応じて1台～3台、計20台を配置しました。				【計画】 <u>音声自動翻訳機（74言語対応）を、令和2年度に配置しなかった学校で、外国籍児童生徒が在籍する学校に1台、計15台を配置します。</u>
					事業評価	○	方向性	拡 充	

施策名		②就学前外国人児童に対する日本語指導の推進							
施策内容		就学前の外国人児童が日本の小学校に適応できるよう、プレスクール「きらきら教室」の開催などで日本語指導を推進します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
9	プレスクール「きらきら教室」開催事業（H29-R03）	まちづくり推進課	就学直前の外国人児童を対象としたプレスクール「きらきら教室」において、保護者に対して日本の学校教育制度について理解を深めるよう説明会や個別懇談会を開催します。	【計画】 外国人児童5歳児を対象に、在籍する幼保園等を巡回して個別に指導する「巡回指導」と、児童と保護者を集め、模擬授業体験、保護者への説明会を行う「集団指導」を実施します。 ① 巡回指導（各幼保園等：1人18回程度） ② 集団指導（市内施設：5回） また、外国人保護者の理解を支援する映像教材を4言語で作成します。	【実績】 ① 巡回指導（11月～3月） ・ 内容：日本語指導、生活適応指導 ・ 参加：42人（前年比+4人） ・ 指導：12～23回／人 ② 集団指導（11月、3月） ・ <u>開催：2回（新型コロナウイルス感染拡大による中止のため）</u> ・ 参加：児童31人／回 保護者39人／回 また、外国人保護者の理解を支援する映像教材を4言語で作成し、Y o u T u b e で公開しました。				【計画】 外国人児童5歳児を対象に、在籍する幼保園等を巡回して個別に指導する「巡回指導」と、児童と保護者を集め、模擬授業体験、保護者への説明会を行う「集団指導」を実施します。 ① 巡回指導（各幼保園等：1人18回程度） ② 集団指導（市内施設：5回）
					事業評価	△	方向性	継 続	
10	日本語教室託児ルーム事業（H29-R03）	大垣国際交流協会	大垣国際交流協会が実施する日本語教室に託児ルームを設け、日本語に親しむビデオ教材等を上映することで、早い段階から日本語に親しむ環境を提供します。	【計画】 日本語教室に託児ルームを設置し、日本語に親しむビデオ教材等の上映や、日本語に親しむ絵本などを提供します。 ① 日本語教室託児ルームを設置する講座 ・ 基礎コース（12回×3期） ・ 会話クラス（全10回）	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日本語教室に託児ルームを設置しなかったことにより、当事業も中止しました。</u>				【計画】 日本語教室に託児ルームを設置し、日本語に親しむビデオ教材等の上映や、日本語に親しむ絵本などを提供します。 ① 日本語教室託児ルームを設置する講座 ・ レベル1（12回×3期） ・ レベル2（10回×3期） ・ 生活日本語クラス（8回×2期）
					事業評価	△	方向性	拡 充	

◎基本目標2：外国人市民に対する相談体制と情報提供の充実（19事業）

○2-(1) 多言語による相談体制及び多様な情報提供による外国人市民の支援

施策名		①外国人市民のための多言語による相談体制の充実						
施策内容		日本語能力が不足する外国人市民のために、市役所の各窓口や市民病院等における通訳の配置など、居住環境、子育て、保健・福祉・医療など広範な相談に多言語で対応する体制を充実します。						
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績			令和3年度事業計画
11	外国人 市民相 談事業 (H29- R03)	まちづく り推進課	まちづくり推進 課に多言語の通 訳を配置し、外 国人市民のさま ざまな相談に対 応します。	【計画】 まちづくり推進課に 通訳を配置するほか、 音声翻訳機も活用し て、外国人市民の母語 で生活相談に対応しま す。 また、新たに中国語 相談員1人を配置しま す。 ・ポルトガル語相談 員：2人 ・英語相談員：1人 ・中国語相談員：1人	【実績】 (福祉に関する相談) 1,543件 社会福祉課 217件 国保医療課（国保・年金・医療） 1,326件 (戸籍等に関する相談) 1,602件 窓口サービス課（転出入・婚姻等） 1,602件 (税に関する相談) 1,784件 課税課 1,058件 収納課 726件 (子育てに関する相談) 536件 子育て支援課 457件 保育課 79件 (公営住宅に関する相談) 25件 住宅課 25件 (外国人相談一元窓口) 1,892件 まちづくり推進課 1,892件 (その他) 578件 令和2年度計 7,960件 (前年比 +2,362件)			【計画】 まちづくり推進課に通 訳を配置し、外国人市民 の母語で生活相談に対応 します。 ・ポルトガル語相談 員：2人 ・英語相談員：1人 ・中国語相談員：1人
					事業評価	○	方向性	
12	外国人 市民健 康相談 事業 (H29- R03)	まちづく り推進課 保健セン ター	がん検診や成人 健診などの健康 診査や健康相 談、健康教育に 通訳を配置しま す。また、これら 各種日程や健康 情報を外国語メ ール配信及びポ ルトガル語情報 誌「アミーゴ」を 活用し、外国人 市民に広く周知 を図ります。	【計画】 外国人市民の健康相 談等に、必要に応じて 通訳（まちづくり推進 課）を活用して対応し ます。 ・健康診査、健康相 談、健康教育にお ける通訳の配置 ・外国語メール配信 への情報掲載 ・ポルトガル語情報 誌「アミーゴ」への 情報掲載	【実績】 ・通訳の配置：毎週水曜日ほか ・年間配置日数： 35日 ・情報提供等通訳件数：7件 (前年比 △34件) ・メール配信件数： 0件 ・アミーゴへの掲載： 12件			【計画】 外国人市民の健康相談 等に、必要に応じて通訳 （まちづくり推進課）を 活用して対応します。 ・健康診査、健康相談、 健康教育における通 訳の配置 ・外国語メール配信 への情報掲載 ・ポルトガル語情報誌 「アミーゴ」への情 報掲載
					事業評価	○	方向性	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
13	外国人 市民母 子保健 相談事 業 (H29- R03)	まちづく り推進課 保健セン ター	乳幼児健診や乳 幼児相談、家庭 訪問等の各種母 子保健事業に通 訳を配置しま す。また、これら 各種日程や健康 情報を外国語メ ール配信やポル トガル語情報誌 「アミーゴ」を 活用し、広く 外国人市民に周 知します。	【計画】 外国人市民の保健相 談に、必要に応じて通 訳(まちづくり推進課) を活用して対応しま す。 ・ 乳幼児健診や乳幼 児相談、家庭訪問 等の各種母子保健 事業における通訳 の配置 ・ 外国語メール配信 への情報掲載 ・ ポルトガル語情 報誌「アミーゴ」 への情報掲載	【実績】 ・ 通訳の配置：毎週水曜日ほか ・ 年間配置日数： 35日 ・ 家庭訪問等通訳件数： 21件 (前年比 +14件) ・ 情報提供等通訳件数：153件 (前年比△53件) ・ メール配信件数： 36件 ・ アミーゴへの掲載： 12件				【計画】 外国人市民の保健相談 に、必要に応じて通訳(ま ちづくり推進課)を 活用して対応します。 ・ 乳幼児健診や乳幼 児相談、家庭訪問等 の各種母子保健事 業における通訳の 配置 ・ 外国語メール配信へ の情報掲載 ・ ポルトガル語情報誌 「アミーゴ」への情 報掲載
					事業評価	○	方向性	継 続	
14	外国人 市民医 療通訳 提供事 業 (H29- R03)	医事課	外国語通訳を市 民病院に配置 し、外国人市民 が医療を受けや すい環境を整備 します。	【計画】 ポルトガル語通訳3 人の配置を継続しま す。 また、中国語通訳1人 を週2回配置します。 なお、ポルトガル語 以外の通訳に関しても、岐阜県が推進する 「医療通訳ボランティア幹旋事業」の活用を 調査研究します。	【実績】 ・ ポルトガル語通訳配置：3人 ・ 中国語通訳配置：1人 ・ 医療通訳ボランティア活用件数： 0人				【計画】 ポルトガル語通訳3人 の配置を継続します。 また、中国語通訳1人を 週2回配置します。 なお、ポルトガル語以 外の通訳に関しても、岐 阜県が推進する「医療通 訳ボランティア幹旋事 業」の活用を調査研究し ます。
					事業評価	○	方向性	継 続	
15	通訳サ ービス 活用事 業 (H29- R03)	まちづく り推進課	ICTを活用した5 か国語対応の通 訳サービスを導 入し、外国人市 民に対する相談 業務のさらなる 充実を図りま す。	【計画】 通訳サービスを利用 し、各窓口における外 国人市民に対する相談 業務を支援します。ま た、市民サービスの向 上のため、iPadのビデ オ通話アプリを活用し た遠隔通訳を検討しま す。 ・ 利用期間：令和2年 4月1日～令和3年3 月31日 ・ 対応言語：英語、 中国語、韓国語、 ポルトガル語、ス 페인語 ・ 端末台数：iPad2台	【実績】 ・ 5か国語に対応した通訳サービス を実施 ・ 利用期間：平成31年4月1日～ 令和2年3月31日 ・ 導入端末台数：iPad2台 <u>令和2年度利用実績：43件</u>				【計画】 新たに機械通訳及びビ デオ通訳を両方利用でき る通訳サービスを導入 し、各窓口における外国 人市民に対する相談業務 を支援します。 ・ 利用期間：令和3年4 月1日～令和4年3月 31日 ・ 対応言語：英語、中 国語、韓国語、スペ イン語、ブラジルポ ルトガル語等30言語 ・ ライセンス数：1
					事業評価	◎	方向性	継 続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
16	外国人保護者就学相談事業（H29-R03）	学校教育課	学齢期を迎えた外国人の子どもへの保護者に対して、就学説明会等の機会を捉えて日本の学校教育制度の周知を図ります。	【計画】 市内各学校で開催する就学説明会に、各言語の通訳を配置し、外国人保護者に対して多言語による就学に関する相談及び情報提供を行います。	【実績】 ・ 就学説明会における通訳配置件数：10件（2月開催） ・ 「プレスクール事業」講師派遣：1人（11月開催）				【計画】 市内各学校で開催する就学説明会に、各言語の通訳を配置し、外国人保護者に対して多言語による就学に関する相談及び情報提供を行います。
					事業評価	○	方向性	継続	
17	外国人保護者進路相談事業（H29-R03）	学校教育課	外国人生徒及び保護者を対象とした進路説明会を開催するとともに、随時で進路相談も行います。	【計画】 進路説明会及び進路相談会を開催します。 ① 進路説明会 7月 ② 進路相談会 7月～2月に希望者を対象に毎月実施	【実績】 進路説明会及び進路相談会を開催しました。 ① 進路説明会 8月1日（土）参加数：14人 ② 進路相談会 参加数：14人				【計画】 進路説明会及び進路相談会を開催します。 ① 進路説明会 6月 ② 進路相談会 6月～2月に希望者を対象に毎月実施
					事業評価	○	方向性	継続	
18	外国人市民相談事業（H29-R03）	大垣国際交流協会	大垣国際交流協会において、ポルトガル語・中国語・英語による相談窓口を設置し、随時、外国人市民の生活相談に対応します。	【計画】 大垣国際交流協会 で、次の時間帯に外国人市民からの相談を受け付けます。 ① 英語による相談 開催日/毎日（休館日を除く） ② 中国語による相談 開催日/毎日（休館日を除く） ③ ポルトガル語による相談 開催日/日曜日	【実績】 相談窓口実績 ・ 相談件数923件 （月平均76.9件） （前年比△507件） ※ 電話での相談件数を含む				【計画】 大垣国際交流協会 で、次の時間帯に外国人市民からの相談を受け付けます。 ① 英語による相談 開催日/毎日（休館日を除く） ② 中国語による相談 開催日/毎日（休館日を除く） ③ ポルトガル語による相談 開催日/日曜日
					事業評価	○	方向性	継続	
19	行政書士による外国人市民行政相談会開催事業（H29-R03）	大垣国際交流協会	外国人市民を対象とした行政書士による行政相談会（ビザの更新や国際結婚・離婚の手続き等）を開催します。	外国人市民を対象とした行政書士による行政相談会を次のとおり開催します。 ・ 日時：毎月第1日曜日13時～15時 ・ 場所：大垣国際交流協会 ・ 相談時間：30分/人＜予約制＞	【実績】 行政手続相談会 ・ 実施回数1回 ・ 相談件数1件 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月、5月は実施なし。				【計画】 ・ 日時：毎月第1日曜日13時～15時 ・ 場所：大垣国際交流協会 ・ 相談時間：30分/人＜予約制＞
					事業評価	○	方向性	継続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
20	ポルトガル語によるこころの相談会開催事業（H29-R03）	大垣国際交流協会	外国人人口の中で最も多い南米系外国人を対象としたポルトガル語の心のケア専門カウンセラーによる相談会を開催します。	【計画】 南米系外国人を対象とした「ポルトガル語によるこころの相談会」を開催します。 ・ 日時：毎月第2日曜日9時～16時 ・ 場所：大垣国際交流協会 ・ 相談時間：50分/人 ＜予約制＞	【実績】 ポルトガル語によるこころの相談会 ・ 実施回数12回 ・ 相談件数64件 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月、5月は実施なし。				【計画】 南米系外国人を対象とした「ポルトガル語によるこころの相談会」を開催します。 ・ 日時：毎月第2日曜日9時～16時 ・ 場所：大垣国際交流協会 ・ 相談時間：50分/人 ＜予約制＞
					事業評価	○	方向性	継続	

施策名		②多様な方法による生活情報等の多言語提供							
施策内容		外国人市民に必要な生活情報や行政情報を多言語または「やさしい日本語」を用いて、多様な方法で提供します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
21	「外国人市民のためのくらしのガイドブック」配布事業（H29-R03）	まちづくり推進課	外国人市民が本市で暮らすうえでの生活ルールやマナー、生活習慣等を知ることができるガイドブックを多言語で提供します。	【計画】 ガイドブック「ポルトガル語版」「中国語版」「英語版」「やさしい日本語版」を配布します。 また、e-BOOK形式での情報提供により、外国人市民の利便を図ります。	【実績】 ガイドブック「ポルトガル語版」「中国語版」「英語版」「やさしい日本語版」を配布しました。 また、e-BOOK形式での情報提供により、外国人市民の利便を図りました。				【計画】 ガイドブック「ポルトガル語版」「中国語版」「英語版」「やさしい日本語版」を配布します。 また、e-BOOK形式での情報提供により、外国人市民の利便を図ります。
					事業評価	○	方向性	継続	
22	ポルトガル語情報誌「アミーゴ」発行事業（H29-R03）	まちづくり推進課	広報「おおがき」から外国人市民にとって有用な情報を抜粋・ポルトガル語翻訳し、毎月定期発行します。	【計画】 ポルトガル語情報誌「アミーゴ」を発行し、関係機関に配布します。 また、これまでの広報抜粋記事以外にも、編集者のコラムや外国人市民インタビューを盛り込み内容の充実を図ります。 ・ 配布数：毎月1回計12回 ・ 配布先：保育園、小中学校、HIRO学園、派遣会社、大垣国際交流協会、自治会、ハローワーク等 ・ 発行部数：700部/回	【実績】 ・ 配布回数：毎月1回計12回 ・ 発行部数：750部/回 市内人材派遣企業や、外国人が多く利用する教会などに、配布先を拡大しました。				【計画】 ポルトガル語情報誌「アミーゴ」を発行し、関係機関に配布します。 特に新型コロナウイルスに関する情報を、外国人市民に周知するため、発行部数を増加します。 ・ 配布数：毎月1回計12回 ・ 配布先：保育園、小中学校、HIRO学園、派遣会社、大垣国際交流協会、自治会、ハローワーク等 ・ <u>発行部数：900部/回</u>
					事業評価	○	方向性	拡充	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
27	外国人 市民就 業・起 業情報 提供事業 (H29- R03)	商工観光 課	厚生労働省等からの外国人の就業・起業に関する情報を関係諸団体に提供します。	【計画】 雇用就労センターにおいて、外国人の就労を希望される方に対応するため、ハローワークより通訳を1名配置します。また、厚生労働省等から提供をうけるチラシやポスター等の有用な情報を次の場所に掲示します。 ・ 商工観光課 ・ 雇用・就労支援センター ・ 勤労者総合福祉センター ・ 職業訓練センター ・ 大垣商工会議所 ・ 大垣商工会	【実績】 雇用就労センターにおいて、外国人の就労を希望される方に対応するため、ハローワークより通訳を1名配置しました。また、厚生労働省等から提供をうけるチラシやポスター等の有用な情報を次の場所に掲示しました。 ・ 商工観光課 ・ 雇用・就労支援センター ・ 勤労者総合福祉センター ・ 職業訓練センター ・ 大垣商工会議所 ・ 大垣商工会				【計画】 雇用就労センターにおいて、外国人の就労を希望される方に対応するため、ハローワークより通訳を1名配置します。また、厚生労働省等から提供をうけるチラシやポスター等の有用な情報を次の場所に掲示します。 ・ 商工観光課 ・ 雇用・就労支援センター ・ 勤労者総合福祉センター ・ 職業訓練センター ・ 大垣商工会議所 ・ 大垣商工会
					事業評価	○	方向性	継 続	
28	外国人 市民就 業環境 改善情報 提供事業 (H29- R03)	商工観光 課	厚生労働省等からの外国人就業環境改善に関する情報を関係団体に提供します。	【計画】 厚生労働省からの各種制度改正等の情報を、商工会議所や商工会に提供します。	【実績】 厚生労働省からの各種制度改正等の情報を、商工会議所や商工会に提供しました。				【計画】 厚生労働省からの各種制度改正等の情報を、商工会議所や商工会に提供します。
					事業評価	○	方向性	継 続	
新	多言語 情報ネットワーク 構築事業 (R02- R03)	まちづくり推進課	外国人学校や、企業、教会等と連携し、外国人市民に多言語情報を提供するネットワークを構築します。		【実績】 外国人学校や、企業、教会等に、新型コロナウイルスに係る情報を、多言語に翻訳して提供しました。 提供先：19団体 提供件数：18件				【計画】 外国人学校や、企業、教会等と連携し、外国人市民に新型コロナウイルスワクチン接種等を多言語で情報提供するネットワークを構築します。
					事業評価	—	方向性	—	

◎基本目標3：外国人市民と日本人市民の相互理解の向上（8事業）

○3-(1) 国際理解教育の推進と交流機会の提供

施策名		①多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進						
施策内容		多文化共生への理解を醸成するため、小中学校で国際理解教育を進めるとともに、フレンドリーシティ交流などで子どもの国際意識向上を推進します。						
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績			令和3年度事業計画
29	国際理解教育推進事業 (H29-R03)	学校教育課	国際理解教育推進校において、国際理解につながる教育を推進します。	【計画】 中川小学校において、次の活動を行います。 ① ファンタイム (Fun Time) 毎日、ALTと児童、教諭による全校テレビ放送を行います。クイズ形式による英単語の紹介など楽しく英語に親しむものとします。 ② フレンドリータイム 総合的な学習の時間に、国際交流活動に取り組みます。そのまとめとして外国のお客様を招待して、学んだことを英語で伝える時間を設けます。 ③ オーストラリアの姉妹校コーフィールド小学生が来校 10月23日～29日 (20人予定)	【実績】 中川小学校において、次の活動を行いました。 ① ファンタイム (Fun Time) 毎日、ALTと児童、教諭による全校テレビ放送を行いました。クイズ形式による英単語紹介などで英語に親しみました。 ② コーフィールド小学校とのオンライン交流 (1年) 秋の手作りおもちゃ紹介 (2年) 動物クイズ、自分にできること (3年) 大垣市の自慢 (4年) キャラクタークイズ (5年) 日本の行事 (6年) 自己紹介 (英語クラブ) テーマ別交流			【計画】 中川小学校において、次の活動を行います。 ① ファンタイム (Fun Time) 毎日、ALTと児童、教諭による全校テレビ放送を行います。クイズ形式による英単語の紹介など楽しく英語に親しむものとします。 ② オーストラリアの姉妹校コーフィールド小学生とのオンライン交流 1年～6年及び英語クラブ
					事業評価	○	方向性	
30	子ども向け国際理解講座開催事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	本市の未来を担う子どもの多文化共生意識を醸成するため、国際理解・国際交流に資する講座を開催します。	【計画】 子どもを含む地域の外国人住民を対象に、次の事業を開催します。 ① 日本文化紹介講座 ・ 時期:7月、11月(全2回) ・ 場所:スイトピアセンター ・ 定員:外国人の親子20組	【実績】 ① リトアニア文化教室(岐阜県国際交流センターとの共催) 実施日:11月29日 参加者:25人 ② 日本文化紹介講座 実施日:1月17日 参加者:14人			【計画】 子どもを含む地域の外国人住民を対象に、次の事業を開催します。 ① おやこ国際理解講座 ・ 時期:8月、12月(全2回) ・ 場所:スイトピアセンター ・ 定員:小学生の親子16組(1回目)、12組(2回目)
					事業評価	○	方向性	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
31	フレンドリーシティ交流事業 (H29-R03)	(1) まちづくり推進課	フレンドリーシティから学生訪問団を受け入れ、学生交流等で相互理解を深めます。	【計画】 シュツットガルト市・フンボルテウム学生訪問団の継続的な受入れを検討します。 ※コロナウイルス感染の状況によっては実施しません。	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大のため受入れを中止しました。</u>				【計画】 新型コロナウイルス感染拡大により、今年度のシュツットガルト市・フンボルテウム学生訪問団の受入れは中止します。
					事業評価	△	方向性	継続	
		(2) 大垣国際交流協会	本市の未来を担う子どもたちの国際意識を高め、国際感覚に優れた人材を育成するため、フレンドリーシティ派遣・受入事業を行います。	【計画】 新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、安心・安全な派遣・受入が困難なことから、令和2年度のフレンドリーシティ派遣・受入事業は中止します。	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、令和2年度のフレンドリーシティ派遣・受入事業は中止しました。</u>				【計画】 ① フレンドリーシティ派遣事業 新型コロナウイルス感染拡大により、今年度の派遣事業は中止します。 ② フレンドリーシティ受入事業(予定) ・ 中国・邯鄲市学生訪問団受入 令和3年8月上旬 ・ ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入 令和3年9月下旬 ・ ベルギー・ナミューール市学生訪問団受入 令和3年10月下旬
					事業評価	△	方向性	継続	
		(3) 大垣市体育連盟	フレンドリーシティとのスポーツ交流を通して、競技力の向上及び相互理解の促進を図ります。	【計画】 フレンドリーシティ1都市からの受け入れ及び1都市への派遣を行います。 ① 韓国・昌原市青少年スポーツ相互交流受入 令和2年7月26日(日)～29日(水) ② 青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市派遣(令和2年度継続事業) 令和3年3月下旬～4月上旬 ※ 令和元年度延期のため、派遣について協議中	【実績】 <u>次の2事業が延期となりました。</u> ① <u>韓国・昌原市青少年スポーツ相互交流受入</u> <u>新型コロナウイルス感染防止のため、延期</u> ② <u>青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市派遣</u> <u>新型コロナウイルス感染防止のため、延期</u>				【計画】 フレンドリーシティ1都市からの受け入れ及び1都市への派遣を行います。 ① 韓国・昌原市青少年スポーツ相互交流受入 令和3年8月中旬 ② 青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市派遣(令和4年度継続事業) 令和4年3月下旬～4月上旬 ※ 令和2年度延期のため、派遣について協議中
					事業評価	△	方向性	継続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
31	フレンジーシティ交流事業 (H29-R03)	(4) W I N G	オレゴンから高校生ホームステイグループを受け入れ、市民との交流を図ります。	【計画】 コロナウイルス感染の拡大により、今年度のオレゴン高校生ホームステイグループ受入は、中止します。	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、令和2年度のオレゴン高校生ホームステイグループ受入は中止しました。</u>				【計画】 新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年度のオレゴン高校生ホームステイグループ受入は中止します。
					事業評価	△	方向性	継 続	
		(5) 大垣少年少女合唱団	韓国・昌原市の市立合唱団との交流を通じて、相互理解と友好を深めます。	【計画】 ※ 隔年事業のため無し	【実績】 ※ 隔年事業のため無し				【計画】 新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年度の昌原市との合唱交流は中止します。
					事業評価	－	方向性	継 続	
		事業全体の評価			事業評価	△	方向性	継 続	

施策名		②外国人市民と日本人市民の交流機会の提供							
施策内容		日本人市民に外国文化や習慣などを紹介することで多文化理解を促進するとともに、外国人市民には日本の習慣、地域社会での日常ルールなどを学ぶ機会や日本文化を体験する交流機会を提供します。							
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
32	地域国際交流事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	日本人市民と外国人市民が交流し、互いの文化の理解につながる行事を開催します。	【計画】 日本人市民と外国人市民が交流し、互いの文化の理解につながる講座等を次のとおり開催します。 ① 外国人市民のための日本文化講座 （和服体験 年24回） ② 外国人市民のための神輿体験 （10月：十万石まつりへの参加） ③ 外国人市民のための浴衣着付け体験 （8月：納涼盆踊り大会への参加）	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、令和2年度の交流事業は中止しました。</u>				【計画】 ① 外国人市民のための日本文化講座 （和服体験年24回） ② 外国人市民のための神輿体験 （10月：十万石まつりへの参加） ③ 外国人市民のための浴衣着付け体験 （8月：納涼盆踊り大会への参加）
					事業評価	△	方向性	継 続	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
33	国際交流活動助成事業 (H29-R03)	大垣国際交流協会	民間団体が実施する国際交流活動等の事業を助成し、民間ベースの国際交流活動を支援します。	【計画】 民間団体が実施する国際交流活動に対して、1事業あたり8万円(全8事業)助成します。	【実績】 助成事業数：1事業 助成団体：岐阜県世界青年友の会 助成事業：GWY国際理解講座 多文化共生フォーラムCool Japan ～異なる文化、比べてみよう～ 助成額：8万円				【計画】 民間団体が実施する国際交流活動に対して、1事業あたり8万円(全8事業)助成します。
					事業評価	○	方向性	継続	
34	人権講演会開催事業 (H29-R03)	社会教育スポーツ課	多文化共生の考え方を含む人権意識啓発の場として、市民向け講演会を開催します。	【計画】 人権講演会を次のとおり開催します。 ① 心のふれあい講座 (10月 4回開催) ② 人権・同和問題をみんなで考える学習会(12月開催) ③ 人権・同和教育講演会(11月開催) ④ 人権啓発講演会(2月開催) また、人権学習資料(令和2年度版大垣市人権作文集)を1,000部作成し配布します。	【実績】 人権学習資料(令和2年度版大垣市人権作文集)800部作成・配布 <u>①～④は新型コロナウイルス感染防止のため中止</u>				【計画】 人権講演会を次のとおり開催します。 ① 心のふれあい講座 (10月4回開催) ② 人権・同和問題をみんなで考える学習会(12月開催) ③ 人権・同和教育講演会(11月開催) ④ 人権啓発講演会(1月開催) また、人権学習資料(令和3年度版大垣市人権作文集)を800部作成し配布します。
					事業評価	△	方向性	継続	
35	人権Letter発行事業 (H29-R03)	人権擁護推進室	外国人を含む人権意識の高揚を図るため、人権Letterを年2回発行します。	【計画】 外国人を含む人権意識の高揚を図るため、人権Letterを年2回発行します。 人権啓発パンフレットを作成し、ヘイトスピーチ解消法を周知します。 ・作成部数3,500部	【実績】 人権Letterの発行 ・ 年2回発行(9月・3月) ・ 発行部数57,400部/回 人権啓発パンフレットの作成 ・ 作成部数3,500部				【計画】 外国人を含む人権意識の高揚を図るため、人権Letterを年2回発行します。
					事業評価	○	方向性	継続	
36	多文化共生推進会議開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	多文化共生社会の推進を図る「大垣市多文化共生推進会議」に外国人市民が参加します。	【計画】 「大垣市多文化共生推進会議」において、外国人市民委員が参加し、その意見を施策や事業等に反映させます。	【実績】 ・ 会議開催：1回(7月20日) ・ 出席委員：10人(うち外国人委員2人、ブラジル1人・中国1人)				【計画】 「大垣市多文化共生推進会議」において、外国人市民委員が参加し、その意見を施策や事業等に反映させます。
					事業評価	○	方向性	継続	

◎基本目標4：外国人市民の防災対策の推進（7事業）

○4-(1) 外国人市民の防災対策の推進

施策名		①外国人市民が災害に備えるための支援						
施策内容		大垣市地域防災計画を踏まえ、外国人市民のための防災訓練などで防災意識の向上を図るとともに、災害時において外国人市民を支援する体制を整備するなど、災害に備えるための支援を実施します。						
No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績			令和3年度事業計画
37	外国人市民防災訓練開催事業 (H29-R03)	まちづくり推進課	外国人市民を対象とした防災訓練の際に、地域住民と外国人市民との交流会を開催し、多文化共生への理解を深めます。	【計画】 岐阜協立大学学園祭と連携し、日本人市民と外国人市民の異文化交流を行うイベント「多文化交流フェスティバル」を開催します。 特に外国人防災に焦点を当て、日本人と外国人が協力できる訓練を開催します。	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、同時開催する予定であった岐阜協立大学学園祭が中止となったため、合わせて当該事業も中止しました。</u>			【計画】 岐阜協立大学学園祭と連携し、日本人市民と外国人市民の異文化交流を行うイベント「多文化交流フェスティバル」を開催します。 特に外国人防災に焦点を当て、日本人と外国人が協力できる訓練を開催します。
					事業評価	△	方向性	
38	多言語による避難情報等の提供 (H30-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	災害時における避難情報等を多言語で提供します。	【計画】 災害時における避難情報等を、ポルトガル語、英語、やさしい日本語に翻訳し、メール配信システム及びフェイスブックにより外国人市民に情報提供します。	【実績】 災害時における避難情報等を、ポルトガル語、英語、やさしい日本語に翻訳し、メール配信システム及びフェイスブックにより外国人市民に情報提供できるようにしました。 また、同様に中国語に翻訳し、微信により中国人市民に情報提供できるようにしました。 なお、令和2年度中には、対象となる避難情報等の発令はありませんでした。			【計画】 災害時における避難情報等を、ポルトガル語、英語、やさしい日本語に翻訳し、メール配信システム及びフェイスブックにより外国人市民に情報提供します。 また、同様に中国語に翻訳し、微信により中国人市民に情報提供します。
					事業評価	○	方向性	
39	多言語による指定避難所等の案内 (H29-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	災害時における指定避難所等の案内について、多言語による提供を進めます。	【計画】 指定避難所内に設置される、指定避難所看板の多言語表記を推進するとともに、防災アプリを活用して、指定避難所等への地図案内を行うなど、外国人市民が災害に備えるための支援を実施します。 また、外国人市民に対し、防災アプリの機能などを紹介した多言語パンフレットを配布して周知します。	【実績】 外国人市民の防災訓練は新型コロナウイルス感染拡大のため中止しましたが、「 <u>外国人市民のための日本語教室会話クラス(防災の日本語)</u> 」(<u>大垣国際交流協会</u>)において、避難所や防災備品の説明などを行いました。 また、チラシ「避難所における新型コロナウイルス感染症対策」を多言語に翻訳し、外国人市民に配布しました。			【計画】 指定避難所内に設置される、指定避難所看板の多言語表記を推進するとともに、防災アプリを活用して、指定避難所等への地図案内を行うなど、外国人市民が災害に備えるための支援を実施します。 また、 <u>Web版ハザードマップの多言語版を作成します。</u>
					事業評価	○	方向性	

No.	事業名	事業主体	事業概要	令和2年度事業計画	令和2年度事業実績				令和3年度事業計画
40	避難所運営の多言語対応の推進 (H30-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	外国人避難者を想定し、避難所運営の多言語対応を推進します。	【計画】 避難所で使用する用語を多言語に翻訳した「多言語表示シート」の各避難所への配備を進めます。	【実績】 避難所で必要性が高い用語を、ポルトガル語、中国語、英語に翻訳して災害時多言語表示シートを作成し、小中学校をはじめとする指定避難所37か所に配備しました。				【計画】 避難所で使用する用語を多言語に翻訳した「多言語表示シート」の各避難所への配備を進めます。
					事業評価	○	方向性	継続	
41	災害時におけるボランティア人材の育成 (H30-R03)	まちづくり推進課 大垣国際交流協会	災害時通訳ボランティアをはじめとする支援人材の確保・育成を進めます。	【計画】 昨年度登録した「外国人防災リーダー」について、防災訓練等での活用を図ります。 また、災害時通訳ボランティアについてはボランティア数の増加を図ります。	【実績】 新型コロナウイルス感染拡大により防災訓練等が中止となったため、外国人防災リーダーを活用する機会がありませんでした。 また、同様の理由により、災害時通訳ボランティアを広く募集する機会がありませんでした。				【計画】 本市で登録している2人の「外国人防災リーダー」について、防災訓練等での活用を図ります。 また、災害時通訳ボランティアについてはボランティア数の増加を図ります。
					事業評価	○	方向性	継続	
42	地域防災訓練への外国人市民の参加 (R01-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	外国人市民に地域の防災訓練への参加を促すことで、地域全体の防災力向上を図ります。	【計画】 自治会と協力し、地域で開催される防災訓練において、地域在住外国人の参加を促し、防災力向上とともに、地域レベルでの交流促進を図ります。	【実績】 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の防災訓練が中止されたことにより、当事業も中止しました。</u>				【計画】 自治会と協力し、地域で開催される防災訓練において、地域在住外国人の参加を促し、防災力向上とともに、地域レベルでの交流促進を図ります。
					事業評価	△	方向性	継続	
新	多言語版防災映像作成事業 (R03-R03)	まちづくり推進課 危機管理室	防災映像を多言語で伝えることにより、外国人市民の防災意識向上を図ります。						【計画】 外国人市民に対し、災害時に必要となる知識を伝える映像の多言語版を作成・公開することで、防災意識の向上を図ります。